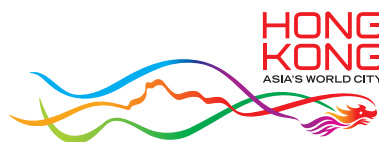


HONG KONG LINER



丘應樺（アルジャーノン・ヤウ）商務経済発展長官（写真・左）は6月20日、武井俊輔外務副大臣と会談し、経済・貿易面での協力や相互の関心事項について意見交換



6月20日、太田房江経済産業副大臣（写真・左）と会談し、香港の最新情勢を説明。港日関係の緊密化と地域協力の深化について意見を交わした

丘應樺商務経済発展長官が東京を訪問

多くの政財界リーダーと意見交換。「一国二制度」の下、香港独自の優位性は健在であることを強調

丘應樺（アルジャーノン・ヤウ）商務経済発展長官が、6月18日から21日まで東京を訪問しました。滞在中、丘長官は日本の政府高官や企業幹部らと会見し、香港ならではの強みと可能性、広東・香港・マカオ大湾区の発展によってもたらされる絶大なビジネスチャンスアピールしました。

「一国二制度」の下、開かれた自由な市場と法の支配の伝統に支えられ、香港は引き続き最良の投資環境を備えた世界一自由な経済体、国際金融センター、そして世界屈指の競争力を誇る経済体と認識されていると丘長官は強調しました。

また日本の政財界のリーダーたちに、香港を実際に訪れて香港の最新情勢や良好なビジネス環境について知るとともに、街の活気を肌で感じてほしいと呼びかけました。

一方「地域的な包括的経済連携（RCEP）協定」への香港の早期加盟に向けた日本の関係者の支持を呼びかけ、香港の加盟によってRCEP加盟諸国にさらなるビジネスと投資の機会がもたらされるとも語っています。

丘長官の訪日に関する記事は、2ページと6ページにも掲載しています。

商務経済発展 長官訪日 そのほかの ハイライト



日本・香港経済委員会の池田潤一郎会長
(写真・右) と



6月19日、日本経済団体連合会の日本・香港経済委員会で、日本企業に香港のビジネス環境やその利点を説明する丘應樺（アルジャーノン・ヤウ）商務経済発展長官（写真・右から2人目）



6月19日、日本香港友好議員連盟の議員を招いた昼食会で、経済・貿易に関する諸問題について意見交換。香港経済貿易代表部の欧慧心（ウィンサム・アウ）首席代表（写真・左から6人目）も出席



6月20日、さまざまな業界の企業幹部との朝食会で、香港の最新経済状況や企業・投資誘致のための新たな施策を紹介

▶ 6月20日、日本貿易振興機構（ジェトロ）の石黒憲彦理事長（写真・右から2人目）と会談し、香港のユニークな強みと可能性、企業と投資を誘致するための新施策について説明



6月20日、日本電気（NEC）を訪問。NEC 特別顧問で日本経済団体連合会の副会長を務める遠藤信博氏（写真・左から4人目）と会談し、香港と日本のビジネス協力の強化について意見交換



丘長官は、観光キャンペーン「Hello Hong Kong」の一環として香港空港管理局が主催する「ワールド・オブ・ウィナーズ」航空券プレゼントキャンペーンのメディア向け昼食会にも、欧首席代表とともに出席。同キャンペーンでは、日本を含む全世界の主要市場で計50万枚の香港行き無料航空券を配布

香港国際空港は2022年貨物取扱量で世界一

ACIがまとめた空港総貨物量ランキングで首位。航空貨物サービスのさらなる強化が着々と進行中

この数年間、世界の航空業界は数々の課題に直面したものの、国際空港評議会（ACI）が発表した最新のデータによると、香港国際空港は2022年に合計420万トンの貨物を取り扱い、空港別貨物取扱量ランキングで再び世界一に輝きました。

現在、香港国際空港では滑走路3本体制への拡張計画と並行して、航空貨物サービスを強化するためのさまざまなプロジェクトが進行中です。主要プロジェクトの1つであるDHLセントラルアジアハブの拡張は、すでに今年の第1四半期に完了。貨物処理能力を5割向上させました。また、アリババグループの物流企業である菜鳥（ツァイニャオ）が主導する合併会社が手がけるプレミアム物流センターの開発は、今年中に完了する予定です。

さらに、新たな海・空複合貨物輸送モデルの導入に向けて、広東・香港・マカオ大湾区の都市の1つ、東莞での「香港国際空港ロジスティクスパーク」設立と、香港国際空港の制限

区域内におけるインターモーダル貨物埠頭の新規設置を進めており、試験計画も順調に実施されています。



4月1日からすべての 出国前検査義務を撤廃

日本を含む海外から香港に入国する人に課せられていた出国前検査義務は、4月1日からすべて撤廃されました。これにより、到着前後にCOVID-19の検査を行う必要がなくなり、より気軽に香港を訪れることができるようになりました。

最新情報は下記からご確認ください

<https://www.coronavirus.gov.hk/eng/inbound-travel.html>

「世界金融センター指数」香港は第4位

世界120の金融センターを対象とした最新調査で、ニューヨーク、ロンドン、シンガポールに次ぐ順位



英国のZ/Yenと深圳の中国総合開発研究院が3月23日に発表した第33回「世界金融センター指数」で、香港の総合順位は前回に引き続き世界第4位でした。

「ビジネス環境」「インフラ」「金融業の発展レベル」「評判・一般」の4分野で、香港は前回の調査から2つ順位を上げており、世界有数の国際金融センターとしての香港の強みと優位性が十分に反映された結果となりました。

同指数は金融センターの国際的競争力を示す指標であり、毎年2回、3月と9月に報告書が発表されています。今回は世界120の金融センターが評価の対象となりました。

「才能リスト」の対象を51の専門職に拡大

従来の13職種から大幅拡大。各種人材受け入れ制度に適用し、世界中の優れた人材を香港に誘致

香港特別行政区政府は5月16日、「才能リスト」の拡充を発表。対象となる専門職を13職種から51職種に拡大し、「優秀人材入境計画（QMAS）」「一般就業政策（GEP）」「本土人材入境計画（ASMTP）」に即時適用しました。より多くの優秀な人材を誘致し、香港の発展二一に貢献することを目的としています。

最新のリストでは、以下の9業種が対象です。

1. ビジネスサポート
2. クリエイティブ産業、芸術・文化、舞台芸術
3. 開発・建設
4. 環境技術サービス
5. 金融サービス
6. ヘルスケアサービス
7. 技術革新・科学技術
8. 法律・紛争解決サービス
9. 海事サービス

詳細はウェブサイト (www.talentlist.gov.hk) でご覧いただけます。また、お問い合わせは、企業・人材誘致専門室 (talent@hketotyo.gov.hk) までご連絡ください。



「外食・食品(F&B)企業向け香港視察ミッション」を開催

香港経済貿易代表部とインベスト香港は共同で、4月24日から27日までの4日間、「外食・食品（F & B）企業向け香港視察ミッション」を開催しました。日本全国から19社の日本の外食・食品企業をご招待し、香港飲食・食品小店などの現地視察、飲食ビジネス成功の秘訣などに関する講演、香港のパートナー候補企業20社とのビジネスマッチング、業界関係者や在香港企業との交流会など、盛りだくさんのプログラムを実施しました。ビジネスマッチングでは、各社熱心に自社飲食ブランドとラーメン、お好み焼き、カレー、焼肉、から揚げ、オムライス、スイーツなどの料理をアピール、香港企業も大いに関心を示し、香港での日本の料理の根強い人気と日本企業と香港企業の相性の良さを改めて感じさせられました。帰国後、各参加企業は香港企業との協業の話を積極的に進めており、多くの企業の飲食ブランドが香港で展開される日も遠くないものと期待されます。



ビジネスマッチング

「ハッピー香港」キャンペーンを開始

今夏開催の「ハーバー・チル・カーニバル」では、旅行者も楽しめるイベントが豊富にラインナップ

香港特別行政区政府は4月28日、「ハッピー香港」キャンペーンを開始し、各参加団体との協力の下、今後10カ月にわたり香港で展開するさまざまなアクティビティを発表しました。グルメマーケットプレイスやカーニバルなど、市民が楽しめる多彩なイベントが予定されており、コミュニティに笑顔をもたらすとともに、地元消費や経済の活性化を目指します。

香港各所で行われるグルメマーケットプレイスは同キャンペーンの目玉の1つであり、地元香港に中国本土、そして世界各地の食が一堂に会します。加えて、バラエティに富んだ

農業・漁業の祭典も開催される予定です。

また、夏休みシーズンには香港政府観光局の主催で「ハーバー・チル・カーニバル」が開かれます。このビクトリアハーバーを舞台とした大規模な海と陸のカーニバルでは、香港内外のアーティストによる音楽ライブをはじめ、スケートボードなどX Games (エックスゲームズ) のパフォーマンス、アクロバットやジャグリングといった大道芸、光と音のショー「シンフォニー・オブ・ライツ」特別版などが行われ、観光客も楽しめるイベントが盛りだくさんに用意されています。



「ハッピー香港」キャンペーン開始セレモニーでの李家超（ジョン・リー）行政長官（写真・左から5人目）



4月末に開催された第1回グルメマーケットプレイス

香港文化博物館で張國榮記念展を開催中

香港出身のスーパーstar、張國榮 (レスリー・チャン) の没後20年にあたる今年、香港文化博物館では3月29日から10月9日まで「繼續寵愛・張國榮記念展」を開催中です。

彼の親しい友人で、自身も香港ポップカルチャーを代表する才能あるアーティスト3名が監修した同展では、ステージ衣装、当時の映像や写真、レコード、音楽、映画、テレビ作品、受賞トロフィーに加えて個人的な思い出の品々を展示しており、来場者は音楽と映画におけるレスリー・チャンの類まれなる功績、そして大衆文化への影響を回顧することができます。



香港經濟貿易代表部 設立35周年記念レセプション

訪日中の丘應樺商務経済発展長官が主宰。駐東京代表部の活動に対する日本政財界の長年の支援に謝意



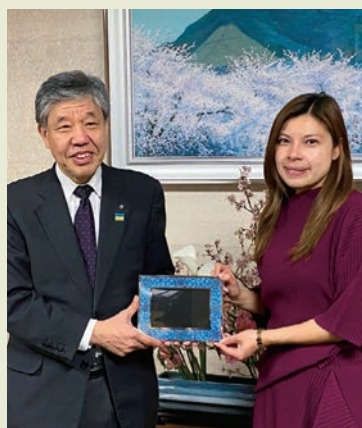
6月19日、香港特別行政区政府 駐東京経済貿易代表部の設立35周年を祝うレセプションが、訪日中の丘應樺（アルジャーノン・ヤウ）商務経済発展長官の主宰で開催されました。

丘長官は各界からの招待客300名以上を前に挨拶し、代表部の活動への長年にわたる支援に対して感謝を述べました。また、世界各地に設置されている14の香港経済貿易代表部のうち、東京の代表部は最も早期に開設されたものの1つだと指摘。これは、香港と日本の緊密な経済・貿易関係が長きにわたり続いてきた証左だと語りました。

（写真・左から）香港政府観光局の堀和典日本局長、香港経済貿易代表部 企業・人材誘致専門室 兼 投資推進室の橋場清子室長、海江田万里 衆議院副議長、呉江浩 駐日中国大使、丘應樺（アルジャーノン・ヤウ）商務経済発展長官、香港経済貿易代表部の欧慧心（ウィンサム・アウ）首席代表、秋本真利 外務大臣政務官、香港空港管理局の張李佳蕙（ヴィヴィアン・チュン）最高執行責任者、香港貿易発展局の游紹斌（ベンジャミン・ヤウ）日本首席代表

欧慧心首席代表が日本各地を訪問

香港経済貿易代表部の欧慧心（ウィンサム・アウ）首席代表は各府県を訪問し、知事や副知事、市長、また企業などの幹部と意見交換を行いました。



山下晃正 京都府副知事を訪問（3月16日）



池田豊人 香川県知事（写真・右）を訪問（4月17日）



香港-高松間定期直行便再開記念セレモニーに出席（4月16日）



飯泉嘉門 徳島県知事（役職は当時）を訪問（4月18日）



門川大作 京都市長を訪問（3月16日）



佐久間豊 新潟県副知事を訪問（2月7日）



内藤佐和子 徳島市長を訪問（4月18日）

香港中楽団がフルオーケストラで日本ツアー



3月31日、東京オペラシティ コンサートホールでの公演



香港中楽団と共演する日本人サクソ奏者の住谷美帆氏（写真・前列左）

昨年12月に東京と大阪で開催されたアンサンブルコンサートの成功を受けて、香港中楽団がフルオーケストラで来日。3月31日から4月6日まで、東京、札幌、兵庫、愛知で計4回の公演を行いました。各回とも聴衆の反応は上々で、会場は満場の拍手に包まれました。

演奏された曲目は伝統音楽から現代音楽まで多岐にわたるとともに、中国音楽と西洋音楽両方の要素を取り入れており、日本の音楽ファンに新鮮な体験を提供するコンサートとなりました。



東京公演終了後に香港中楽団芸術監督兼終身指揮者の閻惠昌氏（写真・右から5人目）、出演者およびゲストと記念撮影する欧慧心（ウィンサム・アウ）首席代表（左から3人目）

大阪アジア映画祭で香港映画を特集

3月16日、香港経済貿易代表部の協力の下、第18回大阪アジア映画祭で「HONG KONG GALA SCREENING」が開催され、香港映画『流水落花』が上映されました。会場となった大阪・ABCホールにはおよそ300人の映画ファンが集まり、新進気鋭の監督による作品を鑑賞しました。

大阪アジア映画祭との協力は、今年で連続12年目。これまで、さまざまなジャンルの香港映画を日本の観客に紹介してきました。

同映画祭では、今年も香港映画特集企画「Special Focus on Hong Kong」が実施され、いずれも日本初上映の新作数本が上映されました。スペシャル・オープニング作品に選ばれた香港映画『四十四にして死屍死す』は、幅広い年齢層が楽しめる上質なブラックコメディと評価され、ABCテレビ賞を受賞しています。



上映前のレセプションで、大阪映像文化振興事業実行委員会の上倉庸敬委員長（写真・左端）および香港の映画人と乾杯する欧慧心（ウィンサム・アウ）首席代表（中央）



「HONG KONG GALA SCREENING」の上映後トークイベントに参加する『流水落花』のカー・シンフォン監督（写真・右端）と俳優のアラン・ロク氏（左から2人目）

SPOTLIGHT HONG KONG

アート・バーゼル香港、4年ぶりのフルスケール開催

3月下旬、アジア最大級のアートイベント「アート・バーゼル香港」が、香港コンベンション&エキシビションセンターに戻ってきました。会期中は何千人もの美術愛好家、美術商やバイヤーが世界中から来場。177の有名ギャラリーが出展し、世界的アーティストの作品を含め、選りすぐりの現代アート作品を展示しました。



香港の主要イベントカレンダー

観光でもビジネスでも、香港への旅行を計画する際に便利なイベントカレンダーが、ブランド香港の公式ウェブサイト (www.brandhk.gov.hk) に掲載されています。隔週で更新され、1年先までのイベント予定を確認することができるこのカレンダーを、ぜひ次の香港旅行にお役立てください。

香港で開催予定のイベントは、下記でご覧いただけます

<https://bit.ly/43W55OH>



<https://bit.ly/3pmpxt2>



香港特別行政区政府 駐東京経済貿易代表部 (香港経済貿易代表部)

〒102-0075 東京都千代田区三番町 30 番 1 号 香港経済貿易代表部ビル
Tel : 03-3556-8980 Fax : 03-3556-8970 (代表部)
Tel : 03-3556-8961 Fax : 03-3556-8960 (企業・人材誘致専門室 兼 投資推進室)
E-mail : tokyo_enquiry@hketotokyo.gov.hk

www.facebook.com/hketo.tokyo/

www.instagram.com/hketo.tokyo/

www.twitter.com/hketotokyo

香港特別行政区政府
ポータルサイト

www.gov.hk

政府広報局提供の
無料ニュースサービス

www.news.gov.hk

ブランド香港
Facebookページ

www.facebook.com/brandhk.isd

香港経済貿易代表部の
ホームページです!

www.hketotokyo.gov.hk

